

## WCPFC(中西部太平洋まぐろ類委員会)北小委員会

太平洋クロマグロの管理に関する「WCPFC（中西部太平洋まぐろ類委員会）北小委員会・IATTC（全米熱帯マグロ類委員会）の合同作業部会及び、WCPFC 北小委員会が7月3日～7月7日の日程で福岡にて開催された。委員会にはホスト国である日本をはじめ、米国・カナダ・韓国・台湾・フィリピン・NZ・フィジー・メキシコ・中国・ソロモン諸島・バヌアツの12ヶ国と、関係する国際機関、NGO等が出席し、太平洋クロマグロ等の資源管理措置に関する議論が行われ、12月に開催されるWCPFC年次会合にて以下の勧告を行うことが合意された。

※WCPFC 北小委員会 合意内容

1. 太平洋クロマグロの資源管理措置
  - ①小型魚から大型魚への振替にあたっての特例措置
  - ②資源管理目標（初期資源量の20%）達成後、2025年までの間に適応する新たな暫定的な管理ルール
2. 太平洋クロマグロの新たな管理方式
3. 北太平洋ビンナガの管理方式

・WCPFC 北小委員会 会場内

